

2023年12月18日
日本生命保険相互会社

インパクトコンソーシアムへの参画について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、環境・社会的効果（以下「インパクト」）の創出に向けた協働を図るコンソーシアムである「インパクトコンソーシアム」（以下「当コンソーシアム」）に参画します。

昨今、気候変動、少子高齢化等の環境・社会課題の重要性が増す中、課題解決を図る事業等への支援は喫緊の課題となっています。特に、インパクトの創出を経済・社会の成長・持続可能性の向上に結び付ける好循環の実現が重要であり、産官学金等による幅広い連携が期待されます。

当コンソーシアムは、インパクト実現を図る取り組みの支援やインパクト創出を図る投融资の確立を推進していく観点から、投資家・金融機関、企業、自治体等の幅広い関係者がフラットに議論し、国内外のネットワークとの協働・対話を図る場として設置されたものです。

当社は、「人々の生活の安定と向上に寄与する」という経営基本理念のもと、バリューチェーン全体を通じて、安心・安全で持続可能な社会の実現へ貢献し、事業の発展に努めてきました。機関投資家としては、ESG 投融资を通じて、環境・社会課題の解決に取り組む企業のインパクト創出を後押ししています。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融资に取り組んでまいります。

以 上

2023-3153G, 広報部